

消防署紙上公開シリーズ

⑨

消防隊の火災防ぎよ活動は、その行動を迅速、確実に行うこと、装備の機能を充分に發揮すること、隊員自身の持久力、指揮の徹底が要けつとなっています。このため消防機械器具の取扱や操作に習熟するため機械器具操作法（ポンプ操作法）訓練を行い、厳正な規律と敏活適正な団体行動力を養うため規律訓練を行っております。又火災通報をうけた消防隊の出動を迅速に行なうため1日1回火災出動訓練を行な



ております。そしてこれらの訓練を反覆して行なうことにより操作技術の向上と規律ある団体行動を身につけてゆきます。

ポンプ操作法は訓練次第で放水準備完了まで40秒前後で行なうことができ、出動訓練は20秒前後で行なうことができます。

火の始末 人に頼むな まかせるな

最近の社会事業は建物の高層化、或は地下化と産業形態における危険物使用の激増等がこれに対処する消防機械装備の科学化を消防隊員の消火技術の高度化を要求されてきています。特に人命の救助活動については消防隊員の全能力と技術が発揮されなければなりません。

（写真 ソレ火事だ！出動する消防署員）

大そうじは早めにすませよう

障子のフスマのつくりい、張りかえは、ぜひ中旬までにすませておき、暮れには家の中の整理に重点をおくようにしましよう。大そうじのとき、家具類の配置をかえると新しい年を迎えるという新鮮な

歳末多忙……交通事故、非行化、火災が狙っている



校外補導

市内の小中学校は、1月15日から冬休みに入ります。冬休みは期間としては長い休みではありませんが、年々頑や正月をひかえていますので、忙しきのために放任しがちになります。また、子どもたちにとっては、豊かな冬休みがありますので、冬休みの意義や特質を理解し、平素にも増して注意深い配慮と、豊かな愛情をもつて、こどもの生

命を大切に、こどもを放りっぱなしにしないことです。

子どもを放任しないこと、家事手伝いを勉強と悪く遊びの事故防止を、お正月は有意義に転入転出の届出は14日以内に市民課窓口へ

楽しい冬休みに 悪の温床を追放

どもに与えることは教育的にも意義のあることです。が、無理のないような仕事を与えることが大切です。子どもが受けた仕事を、責任をもって完成するよう指導し、その仕事を終ったときは、ほめたり、感謝の言葉を与えるようにしたいのです。

行事とか、酒に接する機会が多いので解放感を味わっている子どもたちにとっては、非行における入りやすい危険な時期でもあります。正月ぐらいといつた軽い気持ちで飲酒や喫煙を見守るのは絶対に禁物です。

過去2年をもう一度、ふりかえって良かつたことや悪がったことを反省しあい、新らし

い年の計画をたてさせ希望と勇気をもつて有意義なお正月を迎えるよう指導してあげて下さい

ママさん
コーナー

気分になるものです。

またお正月に使うぬるものはぬるま湯で手早く洗い、温氣をとつておきます。ガラス製品は、中性洗剤で、せと物は熱湯をおとしてすぐ使えるよう手近かなところにおくと便利です。

川に「ゴミ」を捨てるのは やめましょう



市では河川の維持管理に春の砂撒きを行ない延4,000人と年間約2,000万円のお金を使っています。私たちの手で私たちの町をきれいに美化しましょう。またゴミ容器のない家庭では、すぐに備えつけ備えつけた場所を市役所保健衛生課に連絡してください。